

4WDターボ誕生。

TOURING WAGON/4DOOR SEDAN



末路の走りテクノロジー
LEONE
4WD TURBO

競走から独走へ

スバルからレオーネ4WDターボAT。世界初*メカニズムの劇的な結合は、この車でしかエンジョイできない走りの世界へ向けて、独走を開始した。

*4WDターボATは、現在市販車として世界初。

スバルの“クルマ進化論”
いまクライマックス
いよいよ4WDの速さを語る時だ。

洗練のEGIターボチャージャー付エンジン
パワーと燃費が
真のオールラウンダーを生んだ。

新開発オールポジション・ロックアップAT
4WDとターボのポテンシャルが
見事に結合した。

独創と先進の4WDベースメカニズム
いちだんと輝いて
今、ターボの走りを支える。

レオーネ4WDターボ。この車の革新的なメカニズムこそ、4WDの新時代を告げるにふさわしいものです。安全性と速さをテーマに、スバルが世界に先駆けて推進してきた新しい4WD創りの結晶がここにあります。ターボ専用チューンをほどこした独創の4WDメカニズム、高トルク・ハイパワーのEGIターボチャージャー付エンジン。そしてこの両者のポテンシャルを見事に引き出す、新開発オールポジション・ロックアップAT。走る距離が長くなるほどに、その「速さ」はリアルなものとなってきます。路面のいかに問わず、まるでレールの上をトレスするようにスムーズに、しかも圧倒的な速さでコーナーを駆け抜けていく姿は、4WD+EGIターボ+ロックアップATが強く、まさに走りの芸術。あなたは、ATレバーを「D」レンジにセットして、アクセルを踏み込むだけで、低速から高速まで、オフロードからハイウェイまで、これまでに体験したことのない、4WDとターボの競演を心静かに愉しむことができます。車に求められるすべてのファクターを充たし、しかもこの車でしか味わえない極めつけの速さを獲得したレオーネ4WDターボ。今、新しい走りの世界へ向けて独走を開始します。

排気ガスのエネルギーを利用してタービンを回し、吸気を過給することで充て効率は高めてパワーアップをはかる、ターボチャージャー。レオーネ4WDの水平対向エンジンに搭載した、小型・軽量のターボチャージャーユニットは、スロットル全開時、約2000回転から最大過給圧に達し、実用回転域全般にわたってターボの効果を発揮するオールラウンドタイプ。燃料供給装置には、O₂センサーによる空燃比フィードバックコントロールシステムを導入したEGI（電子制御燃料噴射装置）を採用。運転状況に応じてマイクロコンピュータがガソリン噴射量を精密にコントロールし、絶えず最適な混合比を保ちます。そして、このEGIとノックコントロールシステム*が、いかなる走行条件においても最適なエンジン状態をキープ。しかも、無駄なトルコンスリップをなくしたロックアップ機構との組み合わせにより、低速域からの強力な加速とハイレベルな高速性能を得ると同時に、AT車でありながら10モード燃費10.2km/l（市街地）という低燃費を実現しています。またEGIのコントロールユニットに内蔵した自己診断システム**と、バックアップシステム*が、EGIターボのパフォーマンスを絶えずチェックします。

スバルが独自に開発した、メカニカル過給式クラッチによるシンプルな構造のこの新しいロックアップ機構は、1速から3速まで全ポジションでのロックアップを可能にし、AT車の概念を超えたレスポンスな走りや燃費の向上を実現しています。たとえば平坦路定速走行の場合、3速で約30km/hからトルコンスリップが制限され、約50km/hに達すると完全にロックアップされ、4WDターボのパワフルな走りの醍醐味を、ダイレクトに引き出せます。また、4WDが真価を発揮する滑りやすい路面では、駆動力をスムーズに伝えるトルコンパターンの特性により、発進・加速走行時にもターボパワーを効率よく4輪に伝達。4WDターボならではのしなやかで強力な発進、加速力が、登坂や悪路の脱出・走行性を劇的に高めています。しかも、あなたはATレバーを「D」レンジにセットしたままで、必要に応じて4WDセレクトボタンをワンタッチするだけ。どなたにも4WDターボならではの真にオールラウンドな走りが自由に愉しめる、この極上のシステムは、4WDのすぐれた安全性をベースに、“イージー＆カンファタブル”をテーマとした新しい4WD創りを推進してきたスバルからの、最新の回答です。

4WDならではのすぐれた安全性をベースに、より速く走するために鍛えられてきた独創の4WDメカニズム。全高の低い水平対向エンジンからリヤ・デファレンシャルまでを左右対称に、ストレートに結んだスバル4WD方式は、シンプルかつ合理的なレイアウトと軽量・低重心設計により、いかなる路面状況でも安定したスムーズな走行特性を発揮します。しかもレオーネ4WDは、フロントにゼロスクラブ・ジオメトリー設定のマクファーソンストラット、リヤにフルフローティング方式のセミトレーリングアーム採用の、4輪駆動率としては世界でもまれな4輪独立懸架。さらにこの高剛サスペンションシステムを、フロントはスプリングプレート強化し、スタビライザー一径を拡大、リヤは低圧ガス入りダンパーの減衰力を強化するとともにスプリング特性を共振形化するなど、ターボ専用チューニングをほどこしました。また、あらたに7インチ大径マスターバック付フロントディスクブレーキを採用。スペシャル仕様のハイメカニズムに支えられた、レオーネ4WDターボの極めつけの走りは、まさに、スバルが新しい4WD創りの理念としてきた、高速4WDツアラーのあるべき姿に他なりません。



(*) EGI（電子制御燃料噴射装置）はエンジンの状態を感知し、コンピュータで最適な混合比を自動的にコントロールします。
(**) 自己診断システム（セルフモニタリングシステム）は、エンジンや各主要部品に異常が生じた場合、コンピュータで異常を感知し、故障部位を明確に知らせ、すみやかに適切な処置がとれます。
(*) バックアップシステム（フェイルセーフシステム）は、システムの一部のトラブル時に4WDをセレクトし、乗車中の走行を確保します。

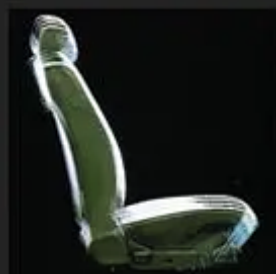


未踏の走りテクノロジー

LEONE
4WD TURBO



高速オールラウンドツアラー、レオーネ4WDターボ。
限らない走りのポテンシャルは、
すぐれた安全性と「イージー&カンフォタブル」をテーマとする
多彩な機能と装備に、支えられています。



軌道で特に、高速時には前後な車上で安定感の35mmエンジン・油圧制御方式のパワーステアリング。4WDターボの70km/h以上の加速も、十分な快適性があります。

ステアリングホイールをニュートラルの位置から10mmピッチで、上に4mm、下に3mm、上下70mm調整できるチルトステアリング。最速のステアリングポジションが得られます。

冬暖夏涼の16℃風の温度。風量が自由に調整できるフルフロー方式空調システム。走行中は全周パワーステアリング・16℃風量に直結温度を感知後座席暖房も装備しています。

10mmピッチで、最大30mm・4ポジションの上下調整可能なシールドフター。大群衆走行時の腰の疲れを軽減するランバーサポート。最適なドライビングポジションを提供します。

夜間の急加速時、ワンブッシュでヘッドライトの光を思い切り、ヘッドライトウォッシャー。荷重物からボディ部を保護するダンガード&アンダーガードも装備しています。

■SPECIFICATIONS ●総排気量1781cc●最大トルク19.0kg-m/2400r.p.m.●最高出力120ps/5200r.p.m.●登坂能力tanθ=0.82(4ドアセダン)●最小回転半径4.8m●10モード燃費●10.2km/ℓ●60km/h定速走行燃費●18.5km/ℓ(4ドアセダン)●175/70SR13スチールラジアル●7インチ大径マスターバック付フロントディスクブレーキ●専用強化サスペンション●ハイドロリック・バルブリフター●サンボリアースペアタイヤ